



福島医発第 1312 号 (地)
令和 6 年 7 月 31 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 蓮 澤 浩 明
(公 印 省 略)

妊産婦における劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (STSS) について

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (STSS) による妊産婦死亡報告の増加傾向に対する注意喚起については、令和 6 年 6 月 28 日付福島医発第 1014 号 (地) にて貴会宛ご連絡しているところです。

今般、STSS による妊産婦の死亡事例に係る報道も行われている状況を踏まえ、別添のとおり厚生労働省より各都道府県等衛生主管部 (局) 長宛てに通知が発出されるとともに、本会に対しても日本医師会並びに福岡県保健医療介護部を通じて連絡がありました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、下記について貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

記

○診療にあたっての留意事項

妊婦が発熱やのどの症状を訴えた場合
● 家族など周囲に溶連菌による咽頭炎などがなかったかを聞く (妊婦の感染はほとんどが経産婦である)
● 頻回に簡易検査キットで確認する (偽陰性も多い)
● 妊婦で溶連菌感染を疑う場合はペニシリンを積極的に投与する
● 妊婦の GAS は、周産期センターではなく、救命センターに搬送する

(日本産婦人科医会ホームページ)

○劇症型 A 群溶連菌感染症による妊産婦死亡報告の増加傾向に対する注意喚起 (2024 年 4 月) :

<https://www.jaog.or.jp/about/project/document/topics202404/>

○母体安全への提言 2019_提言 3、2018_提言 5、2017_提言 2、2013_提言 3 :

<https://www.jaog.or.jp/about/project/document/teigen/>

(参考)

○厚生労働省ホームページ : 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (STSS) :

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000137555_00003.html

○劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (STSS) の診療指針 :

<https://dcc-irs.ncgm.go.jp/material/manual/stss.html>

○劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (STSS) について : 令和 6 年 6 月 28 日付福島医発第 1014 号 (地)

○感染症法に基づく医師及び獣医師の届出について :

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou11/01-05-06.html>

公印省略

6 疾病第 1 5 1 6 号
令和 6 年 7 月 2 9 日

公益社団法人福岡県医師会長
公益社団法人福岡県病院協会長
一般社団法人福岡県私設病院協会長
公益社団法人全国自治体病院協議会福岡県支部長
一般社団法人福岡県精神科病院協会長

殿

福岡県保健医療介護部長
(がん感染症疾病対策課感染症対策係)

妊産婦における劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）について（周知）

本県の保健医療行政の推進につきましては、平素から格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記について、厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課から別添のとおり事務連絡がありましたのでお知らせいたします。

つきましては、貴会会員に対し、周知をお願いいたします。

－問合せ先－

福岡県保健医療介護部がん感染症疾病対策課
感染症対策係 長藤

〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園 7－7

TEL：092-643-3597 FAX：092-643-3331

Email：nagafuji-n0428@pref.fukuoka.lg.jp

都道府県医師会
担当理事 殿

日本医師会常任理事
濱口 欣也
笹本 洋一
(公印省略)

妊産婦における劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）について

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）による妊産婦死亡報告の増加傾向に対する注意喚起については、日本産婦人科医会及び日本産科婦人科学会からの文書を踏まえ、令和 6 年 7 月 18 日付日医発第 727 号（健Ⅱ）をもって貴会宛ご連絡いたしました。

今般、STSS による妊産婦の死亡事例に係る報道も行われている状況も踏まえ、厚生労働省より各都道府県等衛生主管部（局）宛標記の事務連絡がなされ、本会に対しても周知方依頼がありました。

つきましては、貴会におかれましても改めて本件についてご了知のうえ、郡市区医師会及び関係医療機関に対する周知方、ご高配のほどお願い申し上げます。

記

○診療にあたっての留意事項

妊婦が発熱やのどの症状を訴えた場合

- 家族など周囲に溶連菌による咽頭炎などがなかったかを聞く
(妊婦の感染はほとんどが経産婦である)
- 頻回に簡易検査キットで確認する（偽陰性も多い）
- 妊婦で溶連菌感染を疑う場合はペニシリンを積極的に投与する
- 妊婦の GAS は、周産期センターではなく、救命センターに搬送する

(日本産婦人科医会ホームページ)

○劇症型 A 群溶連菌感染症による妊産婦死亡報告の増加傾向に対する注意喚起(2024 年 4 月)：

<https://www.jaog.or.jp/about/project/document/topics202404/>

○母体安全への提言 2019_提言 3、2018_提言 5、2017_提言 2、2013_提言 3：

<https://www.jaog.or.jp/about/project/document/teigen/>

(参考)

○厚生労働省ホームページ：劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000137555_00003.html

○劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）の診療指針：

<https://dcc-irs.ncgm.go.jp/material/manual/stss.html>

○劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）について：

令和 6 年 6 月 27 日付日医発第 584 号（健Ⅱ）

○感染症法に基づく医師及び獣医師の届出について：

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou11/01-05-06.html>

事 務 連 絡
令和 6 年 7 月 22 日

公益社団法人 日本医師会 御中

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課

妊産婦における劇症型溶血性レンサ球菌感染症（S T S S）について（周知）

日頃より、感染症対策へのご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（以下「S T S S」という。）については、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成 10 年法律第 114 号）に基づく医療機関からの患者報告数の増加が見られており、本年 6 月 21 日付け厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課事務連絡「劇症型溶血性レンサ球菌感染症（S T S S）について（周知）」において、厚生労働省のホームページや「劇症型溶血性レンサ球菌感染症（S T S S）の診療指針」等の情報を提供したところです。

今般、公益社団法人日本産婦人科医会において、S T S S による妊産婦死亡報告の増加傾向に対する注意喚起が行われており、S T S S による妊産婦の死亡事例に係る報道も行われているところです。妊産婦の診療に当たっては、S T S S の存在を念頭におきつつ、前述の診療指針及び注意喚起を踏まえ診療いただきますよう、貴会会員にご周知のほどよろしくお願いいたします。

また、都道府県等にも別添のとおり事務連絡を発出しておりますことを申し添えます。

○厚生労働省ホームページ：劇症型溶血性レンサ球菌感染症（S T S S）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000137555_00003.html

○劇症型溶血性レンサ球菌感染症（S T S S）の診療指針

<https://dcc-irs.ncgm.go.jp/material/manual/stss.html>

○公益社団法人日本産婦人科医会：劇症型A群溶連菌感染症による妊産婦死亡報告の増加傾向に対する注意喚起（2024年4月）

<https://www.jaog.or.jp/about/project/document/topics202404/>

事 務 連 絡
令和 6 年 7 月 22 日

各

都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区

 衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課

妊産婦における劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）について（周知）

日頃より、感染症対策へのご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（以下「STSS」という。）については、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成 10 年法律第 114 号）に基づく医療機関からの患者報告数の増加が見られており、本年 6 月 21 日付け厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課事務連絡「劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）について（周知）」において、厚生労働省のホームページや「劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）の診療指針」等の情報を提供したところです。

今般、公益社団法人日本産婦人科医会において、STSS による妊産婦死亡報告の増加傾向に対する注意喚起が行われており、STSS による妊産婦の死亡事例に係る報道も行われているところです。妊産婦の診療に当たっては、STSS の存在を念頭におきつつ、前述の診療指針及び注意喚起を踏まえ診療いただきますよう、管下の医療機関等への周知の程お願いいたします。

また、公益社団法人日本医師会宛にも別添のとおり事務連絡を発出しておりますことを申し添えます。

○厚生労働省ホームページ：劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000137555_00003.html

○劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）の診療指針

<https://dcc-irs.ncgm.go.jp/material/manual/stss.html>

○公益社団法人日本産婦人科医会：劇症型 A 群溶連菌感染症による妊産婦死亡報告の増加傾向に対する注意喚起（2024 年 4 月）

<https://www.jaog.or.jp/about/project/document/topics202404/>